

関係者各位

2026年7月23日

アセットマネジメント One 株式会社

『第15回 日本DCフォーラム』に協賛 パネルディスカッションを実施しました



アセットマネジメントOne株式会社(東京都千代田区、取締役社長 杉原規之、以下「アセットマネジメントOne」)は、2026年7月17日に開催されたNPO法人 確定拠出年金教育協会主催の『第15回 日本DCフォーラム DC制度改正と企業年金の見える化 ― iDeCoを含めた加入者のための情報提供 ―』(以下、「本フォーラム」)に協賛しました。

本フォーラムでは、商品設計や資産形成戦略に関するパネルディスカッション、DC制度の現状と今後の展望についての講演、先進的なガバナンスや加入者の行動変容につながる教育の紹介などが行われました。

アセットマネジメントOneは、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社とともに、「世界と比べて見た、日本DCの課題 ― DC5か国サーベイ × 先進企業のリアル ―」と題したパネルディスカッションを実施しました。前半では、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社 機関投資家アドバイザリー部 リタイアメント・スペシャリスト 横川雄祐氏が、ティー・ロウ・プライス・グループが実施した、退職後資産形成に関する5か国サーベイ(日・米・英・豪・加)の分析結果と、米国DCの先行事例について解説しました。後半では、アセットマネジメントOne 未来をはぐくむ研究所長 伊藤雅子が、アセットマネジメントOneも参画した国内企業5社の従業員に対する

アンケート調査の結果をもとに、日本DCの現状と課題を提示しました。これらの示唆を踏まえ、企業の金融経済教育への取り組み姿勢が従業員のエンゲージメント向上に寄与する可能性や、資産形成が進捗していない従業員への支援のヒントについて議論しました。

現在、我が国ではNISA(少額投資非課税制度)に続き、DCやiDeCoの制度改革が進められています。本年12月には掛金の増額、2027年度以降を目途にDC加入者のための情報の見える化が予定されています。当日は、満席の会場において熱心に耳を傾ける姿が多く見られ、パネルディスカッション終了後も、多くの事業主の方にアセットマネジメントOneのブースにお立ち寄りいただき、意見交換を通じて皆さまの関心の高さが伺えました。

アセットマネジメントOneでは、多様化する運用ニーズに対応できるようプロダクトラインアップを拡充し、関係者の皆さまへの情報提供やサポート体制も一層強化してまいります。DC制度の運営にかかわる事業主様や運営管理機関様をはじめとした皆さまとともに、国として進めている確定拠出年金制度のさらなる普及と、「貯蓄から資産形成へ」の動きを進めていきたいと考えております。

【第15回 日本DCフォーラム概要】

<https://www.dcnenkin.jp/dc/conference/dcforum15/>

以上